

# ワイシャツクリーニングテスト

## 第4回 中間報告

- ・テストはテスト法・評価基準の項目を行っていますが、白度、黄変率にはほとんど変化が見られないので本来の目的の収縮の問題を主に報告をします。
- ・全体の印象として、フラシ芯のシャツよりキチンとした（信頼の出来る）接着芯地の商品の方が、クリーニングでの仕上がりはキレイ（容易）だと感じています。
- ・生地は収縮は、多くの会社で初期の収縮を除けば、着用・クリーニングによる収縮の増加はありません。個別の会社の仕上機器は解りませんが、推察すると衿のストレッチ機構は機能していると考えられます。
- ・テストは全部で16例実施しているのですが、20回以上進行している例と、10数回の例があり、全部報告出来る状態ではありません。今後は、遅れているシャツを重点的に着用します。
- ・この報告書では、前立て、衿、カフスの収縮データを記載しました。

ワイシャツ・クリーニング評価テスト法・評価基準

平成28年12月29日

テスト用ワイシャツ (A) は、鎌倉シャツ・Made to Measuer/Finest Original Fabrics

(A) は、ふらし芯地。

テスト用ワイシャツ (B) は、ピュア・フェールムラカミ・THOMAS MASON MOVEN ITALY

(B) は、簡易着芯地。

	基礎資料	基礎資料とは、購入時 (クリーニング前) の資料
1	重量	g 資料シャツの重量・寺岡デジタル重量計 1 / 10 g まで計測
2	白度	% B フィルターによる反射率 (%) ・東京電飾 REFLECT METER TC-6 D
3	黄変度	% $A - B / G$ (フィルター) = %
4	汚染率	% $G$ フィルター 洗浄前 - 洗浄後 / 洗浄前 = %
5	前立て	mm 台衿からの前立ての長さ・ボタンホール側を計測
6	首回り	mm 台衿の長さ・台衿の端から端まで
7	カフス周	mm 右袖、カフスの端から端までの長さ
8	汚れ残り	ネック周り 衿汚れが残っているか・目視
9		カフス周り カフスに汚れが残っているか・目視
10	仕上げ	衿の乾き キチンとプレスされているか、乾いているか・目視
11		前立て乾き 前立ての裏側が乾いているか・目視
12		衿の折り方 衿がキチンと折り返されているか・目視
13		前立て曲がり 前立てが曲がっていないか・目視
14		その他 目視
15	損傷	損傷箇所は無いか・目視
16	特記事項	特に気になる事項

1-1. 平均重量推移 単位 = g 計測機器 = TERAOKAデジタル重量計

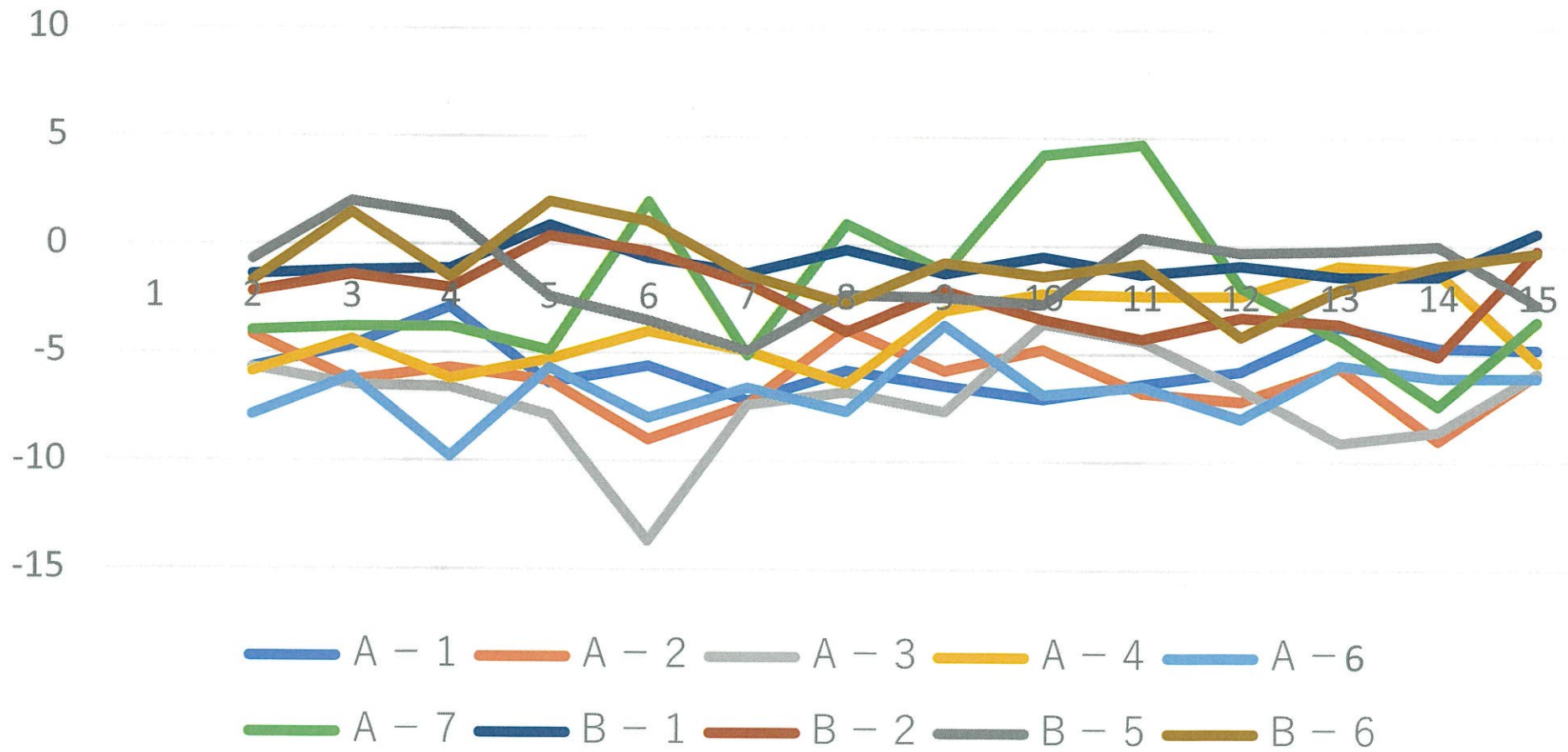
	元の重量	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回
A-1	251.9	246.2	247.2	249.0	245.5	246.3	244.7	246.1	245.4	244.8	245.5	246.1	248.2	247.2	247.1
A-2	251.4	247.2	245.1	245.7	245.1	242.4	244.0	247.5	245.6	246.6	244.6	244.2	245.8	242.4	245.5
A-3	252.5	246.8	246.0	245.9	244.6	238.8	245.1	245.7	244.8	248.9	248.1	245.9	243.4	243.9	246.6
A-4	251.7	245.8	247.3	245.5	246.4	247.7	246.8	245.3	248.7	249.5	249.4	249.4	250.8	250.5	246.3
A-6	251.4	243.5	245.3	241.6	245.7	243.4	244.8	243.7	247.7	244.5	244.9	243.4	245.9	245.3	245.3
A-7	250.7	246.7	246.9	246.9	245.8	252.7	245.6	251.7	249.5	254.9	255.4	248.8	246.4	243.3	247.2
B-1	232.9	231.5	231.7	231.8	233.8	232.3	231.6	232.7	231.6	232.4	231.6	232.0	231.5	231.5	233.5
B-2	232.1	229.9	230.7	230.1	232.5	231.8	230.3	228.1	230.0	228.7	227.8	228.8	228.5	227.0	231.9
B-5	232.1	231.4	234.1	233.4	229.7	228.6	227.2	229.8	229.7	229.4	232.5	231.8	231.9	232.1	229.4
B-6	232.8	231.1	234.3	231.3	234.8	233.9	231.4	230.1	232	231.4	232	228.6	230.8	231.9	232.5
平均重量	243.95	240.01	240.86	240.12	240.39	239.79	239.15	240.07	240.5	241.11	241.18	239.9	240.32	239.51	240.53
洗浄後誤差		-3.9	-3.1	-3.8	-3.6	-4.2	-4.8	-3.9	-3.5	-2.8	-2.8	-4.1	-3.6	-4.4	-3.4

1-2. 個別シャツの重量推移

	元の重量	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回
A-1	251.9	-5.7	-4.7	-2.9	-6.4	-5.6	-7.2	-5.8	-6.5	-7.1	-6.4	-5.8	-3.7	-4.7	-4.8
A-2	251.4	-4.2	-6.3	-5.7	-6.3	-9.0	-7.4	-3.9	-5.8	-4.8	-6.8	-7.2	-5.6	-9.0	-5.9
A-3	252.5	-5.7	-6.5	-6.6	-7.9	-13.7	-7.4	-6.8	-7.7	-3.6	-4.4	-6.6	-9.1	-8.6	-5.9
A-4	251.7	-5.9	-4.4	-6.2	-5.3	-4.0	-4.9	-6.4	-3.0	-2.2	-2.3	-2.3	-0.9	-1.2	-5.4
A-6	251.4	-7.9	-6.1	-9.8	-5.7	-8.0	-6.6	-7.7	-3.7	-6.9	-6.5	-8.0	-5.5	-6.1	-6.1
A-7	250.7	-4.0	-3.8	-3.8	-4.9	2.0	-5.1	1.0	-1.2	4.2	4.7	-1.9	-4.3	-7.4	-3.5
B-1	232.9	-1.4	-1.2	-1.1	0.9	-0.6	-1.3	-0.2	-1.3	-0.5	-1.3	-0.9	-1.4	-1.4	0.6
B-2	232.1	-2.2	-1.4	-2	0.4	-0.3	-1.8	-4	-2.1	-3.4	-4.3	-3.3	-3.6	-5.1	-0.2
B-5	232.1	-0.7	2	1.3	-2.4	-3.5	-4.9	-2.3	-2.4	-2.7	0.4	-0.3	-0.2	0	-2.7
B-6	232.8	-1.7	1.5	-1.5	2	1.1	-1.4	-2.7	-0.8	-1.4	-0.8	-4.2	-2	-0.9	-0.3



# 1. 重量変化の推移



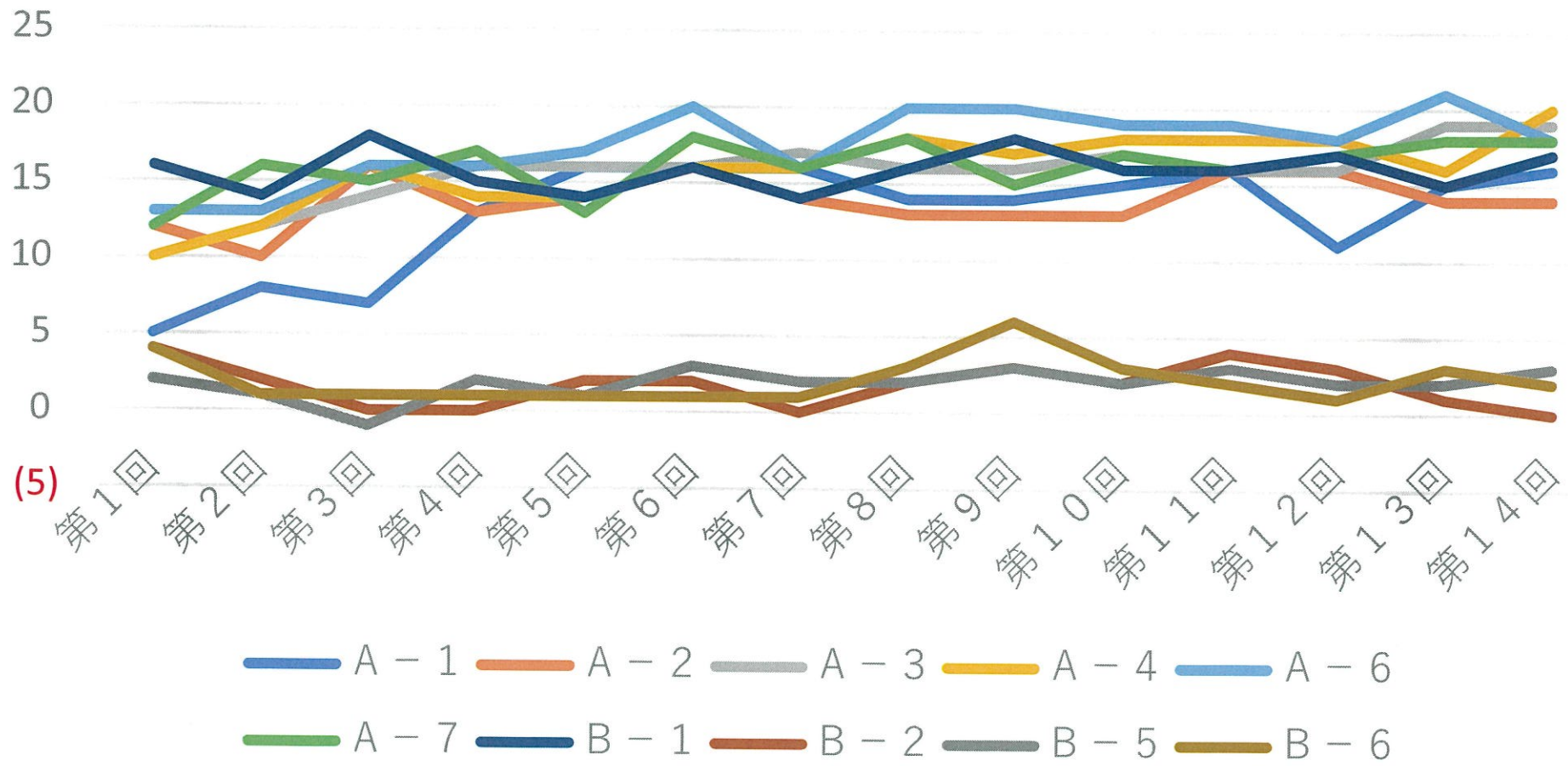
5-1. 前立ての収縮の推移

	元の長さ	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回
A-1	693	688	685	686	680	677	677	677	679	679	678	677	682	678	677
A-2	696	684	686	680	683	682	680	682	683	683	683	680	680	682	682
A-3	696	686	684	682	680	680	680	679	680	680	679	680	680	677	677
A-4	696	686	684	680	682	682	680	680	678	679	678	678	678	680	676
A-6	696	683	683	680	680	679	676	680	676	676	677	677	678	675	678
A-7	696	684	680	681	679	683	678	680	678	681	679	680	679	678	678
B-1	652	636	638	634	637	638	636	638	636	634	636	636	635	637	635
B-2	642	638	640	642	642	640	640	642	640	639	640	638	639	641	642
B-5	641	639	640	642	639	640	638	639	639	638	639	638	639	639	638
B-6	641	637	640	640	640	640	640	640	638	635	638	639	640	638	639
	674.9	666.1	666	664.7	664.2	664.1	662.5	663.7	662.7	662.4	662.7	662.3	663	662.5	662.2
		-8.8	-8.9	-10.2	-10.7	-10.8	-12.4	-11.2	-12.2	-12.5	-12.2	-12.6	-11.9	-12.4	-12.7

5-2. 個々のシャツの前立ての収縮 単位=mm

	元の長さ	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回
A-1	693	5	8	7	13	16	16	16	14	14	15	16	11	15	16
A-2	696	12	10	16	13	14	16	14	13	13	13	16	16	14	14
A-3	696	10	12	14	16	16	16	17	16	16	17	16	16	19	19
A-4	696	10	12	16	14	14	16	16	18	17	18	18	18	16	20
A-6	696	13	13	16	16	17	20	16	20	20	19	19	18	21	18
A-7	696	12	16	15	17	13	18	16	18	15	17	16	17	18	18
B-1	652	16	14	18	15	14	16	14	16	18	16	16	17	15	17
B-2	642	4	2	0	0	2	2	0	2	3	2	4	3	1	0
B-5	641	2	1	-1	2	1	3	2	2	3	2	3	2	2	3
B-6	641	4	1	1	1	1	1	1	3	6	3	2	1	3	2

## 5. 前立て収縮変化の推移





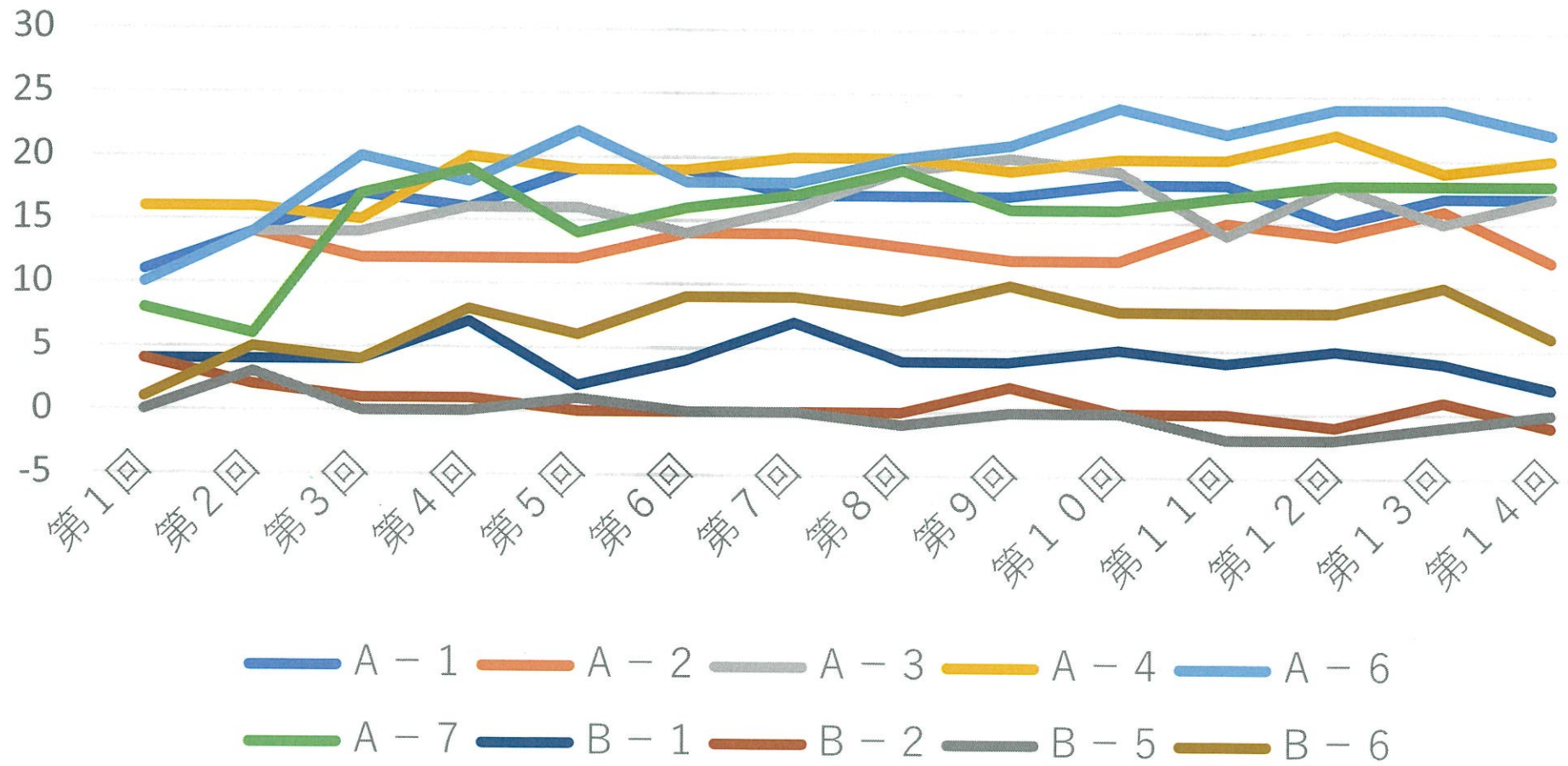
6-1. シャツ首回り収縮の推移 単位=mm

	元の長さ	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回
A-1	473	462	459	456	457	454	454	456	456	456	455	455	458	456	456
A-2	472	462	458	460	460	460	458	458	459	460	460	457	458	456	460
A-3	472	462	458	458	456	456	458	456	453	452	453	458	454	457	455
A-4	472	456	456	457	452	453	453	452	452	453	452	452	450	453	452
A-6	470	460	456	450	452	448	452	452	450	449	446	448	446	446	448
A-7	468	460	462	451	449	454	452	451	449	452	452	451	450	450	450
B-1	458	454	454	454	451	456	454	451	454	454	453	454	453	454	456
B-2	458	454	456	457	457	458	458	458	458	456	458	458	459	457	459
B-5	456	456	453	456	456	455	456	456	457	456	456	458	458	457	456
B-6	456	455	451	452	448	450	447	447	448	446	448	448	448	446	450
	465.5	458.1	456.3	455.1	453.8	454.4	454.2	453.7	453.6	453.4	453.3	453.9	453.4	453.2	454.2
		-7.4	-9.2	-10.4	-11.7	-11.1	-11.3	-11.8	-11.9	-12.1	-12.2	-11.6	-12.1	-12.3	-11.3

6-2. 個々のシャツ、首回り収縮の推移 単位=mm

	元の長さ	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回
A-1	473	11	14	17	16	19	19	17	17	17	18	18	15	17	17
A-2	472	10	14	12	12	12	14	14	13	12	12	15	14	16	12
A-3	472	10	14	14	16	16	14	16	19	20	19	14	18	15	17
A-4	472	16	16	15	20	19	19	20	20	19	20	20	22	19	20
A-6	470	10	14	20	18	22	18	18	20	21	24	22	24	24	22
A-7	468	8	6	17	19	14	16	17	19	16	16	17	18	18	18
B-1	458	4	4	4	7	2	4	7	4	4	5	4	5	4	2
B-2	458	4	2	1	1	0	0	0	0	2	0	0	-1	1	-1
B-5	456	0	3	0	0	1	0	0	-1	0	0	-2	-2	-1	0
B-6	456	1	5	4	8	6	9	9	8	10	8	8	8	10	6

## 6-2. 首回り収縮変化の推移





## 8～16までの項目で何らかの瑕疵(商品として問題)があると評価したシャツ

・瑕疵一つにつき減点1としました。

・記号と瑕疵の内容。〔m・前立ての曲がり、d・乾燥不十分、s・仕上時に皺、e・衿の折り方のミス、t・タタミのミス、h・ホコリの付着〕

	減点数	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回
A-1	6		h	h	s	h	h	h							
A-2	16	h d d	h d e			d	d	s	m d	d m			s	h	e
A-3	19	h e	h		d s h	m h	d	e	d	d	d e s	s		s e	s
A-4	13	e h	h	s h		h	e h	e	e			m	e		e
A-6	7	s	s	s e		s	s		m						
A-7	25	d d m h	m e	d e	d s	d d d	d d e	d e	e m s		e	d		e h	
B-1	8	d				d	d	d			h t	h			m
B-2	5	m				d					m h		m		
B-5	10	m		d m	m	m	m	m	m	h		m			
B-6	6	s		m		m	s			h	m				

### 減点対象の内容

減点記号と内容	考えられる要因	項目毎の数
m=前立ての曲がり	ボディへのセットミス	27/140
d=乾燥不十分	プレスのリリースor蒸気圧不足	27/140
s=仕上時に皺	パッドの不備orセットミス	15/140
e=衿の折り方のミス	作業ミスor無関心	20/140
t=タタミ方のミス	作業ミスor無関心	1/140
h=ホコリの付着	洗浄工程ミスor確認ミス	24/140

### 雑感

- ・起きている瑕疵は、各会社によって偏って発生しています。例えば、問題(m)は、R-5に、問題(h)はA-1に集中しています。従って、管理者、監督者の事例の減少に関心があれば解決につながると思います。
- ・dの乾燥の不十分という結果（前立ての仕上がりが凸凹している）を見ているので、起因は、乾いた状態にプレスをしたということも考えられます。
- ・仕上時の皺で最も多かったのが、カフスに出来た皺です。
- ・衿の折り方は、作業上のミスですが、教える側の関心の低さも原因と考えられます。
- ・ホコリの付着は冬期に発生しやすく、すすぎ回数にも影響されているのではと考えています。